



所 管	教育委員会事務局文化課		
担 当	堀	問い合わせ	0573-26-2153
所 管	中山道広重美術館		
担 当	原田	問い合わせ	0573-20-0522

報 道 機 関 各位

中山道広重美術館 開館 25 周年記念事業について

中山道広重美術館は、歌川広重の浮世絵版画を中心とする美術資料や学術資料の収集、保管、展示を行い、美術に関する市民の知識・教養の向上、芸術文化の振興を図るため、平成13年9月に開館し、今年で25周年を迎えます。

このたび、開館25周年を記念して下記の通り記念事業を実施します。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 開館25周年記念式典

(1) 日 時 令和8年9月21日（月曜日・祝日）午後2時半～3時45分

(2) 場 所 中山道広重美術館 講座室（3階）

(3) 出席者（予定）

来賓 岐阜県知事、岐阜県議会議員、恵那市長、恵那市議会議員、
恵那市教育長

スポンサー企業

（株）銀の森コーポレーション、（株）サラダコスモチこり村、ナカヤマ・グループ、（株）デジタ、（株）エナ重機

寄贈者遺族 田中義人氏、吉村倫子氏

協定館 日本美術技術博物館マンガ館長 カタジナ・ノヴァク氏

協力団体 岐阜県ポーランド交流協会会長 阿部伸一郎氏

(4) 内 容

主催者あいさつ

来賓あいさつ

感謝状贈呈

開館25周年のあゆみ（スライド上映）

(5) その他

- ・友好協力協定を結んでいる日本美術技術博物館マンガ館長カタジナ・ノヴァク氏が来訪する予定です。
- ・取材いただける場合は、駐車場をご用意しますので、9月18日（金曜日）までに中山道広重美術館にご連絡をお願いします。

(6) 主 催 （公財）中山道広重美術館

2. 特別展観「溪斎英泉・歌川広重 木曾海道六拾九次之内」

(1) 会 期 令和8年8月27日（木曜日）から9月27日（日曜日）

開館時間：午前9時半～午後5時 入館は午後4時半まで

休館日：毎週月曜日（ただし9月21日は除く）

9月24日（木曜日）

(2) 場 所 中山道広重美術館 展示室1、2

(3) 料 金 一般820円（20人以上の団体は660円）

※18歳以下無料

※障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

※毎週水曜日はフリーウエズデー、毎週金曜日はフリーライデー（共に終日観覧無料）

※毎月第1日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

※9月21日（月曜日・祝日）は開館記念日（開館25周年感謝デー）につき観覧無料

(4) 主 催 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館

(5) 内 容

- ①「木曾海道六拾九次之内」は、溪斎英泉が24図、作画を引き継いだ歌川広重が47図を描き上げて完成。今回の特別展示では、作画時期ごとに展示し、英泉による着手から広重による完結までの軌跡を紹介します。
- ②昨年度に「ふるさとえな応援寄附金」により新規収蔵した、浮世絵作品7点を初公開します。

(6) 主な出品作品



木曾海道六拾九次之内 大井
(歌川広重)



諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿彌陀ヶ瀧
(葛飾北斎) (初公開)

(7) 関連イベント

①学芸員による作品ガイド

日 時：9月6日(日曜日) 午前10時半～40分程度

場 所：展示室1、2(1、2階)

②木曾海道〈おじさん〉探しクイズ

日 時：随時(出品作品中の登場人物をワークシートで出題)

場 所：展示室1、2(1、2階)

③美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日 時：随時(要事前予約)

④開館25周年記念ポスター展

展示期間中、歴代ポスターの展示し、25年の歩みを振り返ります。

場 所：1階メインラウンジ

開館25周年記念事業

●開館25周年感謝デー

中山道広重美術館は、今年で開館25周年を迎えます。日頃の感謝を込め、開館記念日の9.21(月・祝)を終日観覧無料といたします。

●開館25周年記念ポスター展

開館以来、一人の館内デザイナーが、ほぼ全ての展覧会ポスターを手掛けてきました。歴代ポスターの展示を通じて、25年の歩みを振り返ります。

会期：8.27(木)～9.27(日)

場所：1階メーンラウンジ

なお会期中に、過去の展覧会ポスターの一部を販売いたします(売り切れ次第終了)。このまたない機会に、特別展覧とあわせてぜひご覧ください。



上段左から / 2005年度特別展「木曾海道六拾九次之内」 / 2012年度企画展「未だかへるものつづき浮世絵でいこう」 / 2015年度特別展「木曾海道六拾九次之内」 / 2017年度春季特別企画展「名画江戸浮世絵ーのびのびしたる風景ー」
下段左から / 2019年度企画展「ニッポンのえんどう」 / 2020年度企画展「お江戸絵デザイン展」 / 2021年度開館20周年記念秋季特別企画展「浮世絵木曾街道三連図展」 / 2024年度秋季特別企画展「浮世絵おさんフェスティバル」(すべてB2ポスター)

スポンサー企業募集中

中山道広重美術館では、よりよい美術館運営を目指し、企業の方々に美術館活動にご参画いただく「中山道広重美術館スポンサー制度」を実施しています。

この制度は、企業の方々に特定の開館時間帯の観覧料相当額をご負担いただくことで、その時間帯を観覧無料として開放する取り組みです。より多くの方が気軽に浮世絵や美術に触れられる環境づくりを、スポンサー企業の皆さまと共に進めてまいります。また、スポンサー企業の皆さまに対しては、当館の広報活動を通じて、企業イメージの向上および認知拡大に寄与できるよう努めます。詳細は、当館ホームページをご覧ください。



中山道広重美術館
〒509-7201
岐阜県恵那市大井町 176-1
TEL (0573) 20-0522
FAX (0573) 25-0322
https://hiroshige-ena.jp
※ JR 中央線恵那駅から直進徒歩約 5 分
※ 中央自動車道恵那インターから約 5 分
https://hiroshige-ena.jp

Museum Shop News

ミュージアムショップからのお知らせ

恵那寿々々 × 中山道広重美術館コラボ「大井」の干菓子発売!

この度、開館25周年を記念する特別展の開催に合わせ、地元のお菓子店「恵那寿々々」とのコラボ商品「L'Art des Wagashi」を発売いたします。

パッケージには歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」(当館蔵)をあしらいました。中身は日本の伝統的な干菓子で、浮世絵に描かれたモチーフにあわせ、着の箱や松をかたどったデザインとなっています。

恵那寿々々の各店舗をはじめ、当館ミュージアムショップでも販売いたします。日本語と英語のミニ解説カード付き。日持ちするのと、お土産にもぴったりです。この機会に、ぜひお求めください。



干菓子「L'Art des Wagashi」 1,296円(税込)

「ふるさとえな応援寄付金」募集中

2026年2月より、恵那市の実施する「ふるさとえな応援寄付金(ふるさと納税)」の活用先に「中山道広重美術館を応援する」が登録されました。ご寄付の際に、希望する活用先として「中山道広重美術館を応援する」をご選択いただけます。募集期間は、2027年1月31日までの予定です。当館へいただいた寄付金は作品購入資金として活用し、より充実した展覧会の開催と美術館運営に努めてまいります。

「ふるさとえな応援寄付金」の詳細やお申し込み方法につきましては、恵那市ウェブサイトからご確認ください。

皆さまからの温かいご支援とご協力を心よりお待ちしております。



特別展 開館25周年記念

溪斎英泉・歌川広重

木曾海道六拾九次之内

開館25年、その原点と軌跡。

Special Exhibition Commemorating the Museum's 25th Anniversary
The Sixty-nine Stations of the Kisokaido by Keisai Eisen and Utagawa Hiroshige



歌川広重「木曾海道六拾九次之内 流馬」(部分) 当館蔵 (田中コレクション)

歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」(部分) 当館蔵 (田中コレクション)

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】
○毎週水曜日は観覧無料、フリーチャイニーズデー
(スポンサー) (株) エナ車庫、アカヤマグループ、(株) デジタ
●毎週金曜日は観覧無料、フリーチャイニーズデー
(スポンサー) (株) 道の駅・カール・カール・カール、(株) カラダコス、ちり村

中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art

Nakasendo Hiroshige Museum of Art News 2025.8 開館25周年記念号

開館25年、その原点と軌跡。

Special Exhibition

Commemorating the Museum's 25th Anniversary
The Sixty-nine Stations of the Kisokaido by Keisai Eisen and Utagawa Hiroshige

Nakasendo Hiroshige Museum of Art

25th

特別展 開館25周年記念

溪斎英泉・歌川広重
木曾海道六拾九次之内

2025
8.27(木)～9.27(日)

中山道広重美術館が世界に誇る浮世絵コレクション「木曾海道六拾九次之内」を、一挙に出展する年に一度の展覧会です。本シリーズは宿願順に制作されておらず、溪斎英泉が24図を手掛けた後、作画を引き継いだ歌川広重が47図(「中津川」の異版を含む)を描き上げて完成しました。

開館25周年を記念する本展では、例年と大きく趣向を変え、本シリーズを作画時期ごとに展示いたします。英泉による着手から広重による完成まで、江戸時代の人々が享受した当時の出版状況を、田中コレクションの優品と共にご体感ください。併せて、「ふるさとえな応援寄付金」を限り2025年度に新規収蔵した、浮世絵作品7点を初公開いたします。

作画期の変遷

【英泉作画期】天保6～7年(1835-36)頃 24図

【広重作画前期】天保7～8年(1836-37)頃 26図

【広重作画後期】天保8～9年(1837-38)頃 21図(異版を含む)



- 《主な出品作品》
①溪斎英泉「木曾路駅 野沢 伊奈川橋遠望」当館蔵(田中コレクション)
②溪斎英泉「木曾路 宿民宿直 湯水眺望」当館蔵(田中コレクション)
③歌川広重「木曾海道六拾九次之内 洗馬」当館蔵(田中コレクション)
④歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」当館蔵(田中コレクション)
⑤歌川広重「木曾海道六拾九次之内 落合」当館蔵(田中コレクション)
⑥歌川広重「木曾海道六拾九次之内 今須」当館蔵(田中コレクション)
⑦歌川広重「(月に松上の木苑)」当館蔵(初公開)
⑧葛飾北斎「諸国巡遊 木曾路・奥阿彌陀ヶ嶽」当館蔵(初公開)
⑨歌川広重「東都名所 御崎初景」当館蔵(初公開)
⑩歌川広重「東都名所 日本橋之白雨」当館蔵(初公開)